

# CTC 未来財団活動レポート 2024.8.9

この夏の CTC 未来財団は IT 教育支援事業や奨学金支援事業のイベントが目白押し。  
7/26(金)Scratch ワークショップ、8/3(土)奨学生交流会、8/6(火)「学びのフェス」ワーク  
ショップの活動レポートをお届けします。



8/3(土)奨学生交流会



7/26(金)Scratch ワークショップ



8/6(火)「学びのフェス」ワークショップ

発行:公益財団法人 CTC 未来財団  
〒105-6909 東京都港区虎ノ門 4-1-1 神谷町トラストタワー9 階  
TEL:03-6450-1540 office@mirai-zaidan.or.jp

## 7/26(金)Scratch ワークショップ

米子市にある子どもの居場所拠点「te to te～つなぐん家～」で Scratch ワークショップを開催。小学1年生からサポート役の大学生まで21名がプログラミングでクイズゲーム作りに挑戦しました。

1時間という限られた時間でしたが、主人公を自分の思う場所に動かすプログラミングや登場人物を増やして音を出すプログラミングの方法などを覚えました。

### 【参加したお子さんのコメント】

- ・難しかったけど、また続きをやってみたいなと思いました。
- ・たのしかったー！！

### 【te to te～つなぐん家～

代表理事 今川由紀子様コメント】

遠方からお越しいただき、ありがとうございました。ワークショップの後、子ども達が「またある??」と話題にしていました。続きをやってみたいという子ども達も多くいたので、また開催していただきたいと思っています。



## 8/6(火)「学びのフェス」ワークショップ

毎日新聞社主催の「学びのフェス」にプログラミングワークショップを出展しました。カラーコードでトラックロボットに進む方向の指示を与えるプログラミングワークショップ。1時間のワークショップを3回開催し小学1、2年生とそのご家族23組がプログラミングに挑戦しました。また学生ボランティア1名が小学生の活動をサポートしました。



カラーコードを使って、地図上に複雑な配達ルートを作り出すお子さんもいて、感心しました。次回はワークショップの司会進行をやってみたいです！

東京大学 塚本剛永さん



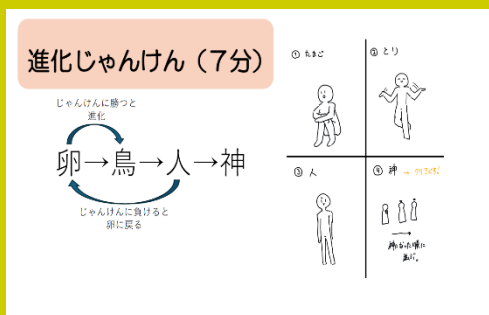


## 8/3(土)奨学生交流会

毎年 2 回の奨学生交流会を開催しています。今年度第 1 回目の交流会を 8/3(土)TKP ガーデンシティ PREMIUM 東京駅丸の内中央で行いました。会場参加35名(卒業生4名含む)、zoom 参加2名 計37名の学生が参加しました。

バイキング形式の昼食からスタートした 3 時間にわたる交流会は、大塚代表理事の挨拶、財団の事業紹介、参加学生同士が行う「他己紹介」、財団の学生ボランティア活動紹介、卒業生の近況報告、そして学生の司会進行による「交流企画」と様々な内容が盛り込まれた交流会となりました。

「交流企画」は、学生 2 名による司会進行で会場では非言語コミュニケーション企画「進化じゃんけん」「身体表現:共通点であつまろう」の 2 つのゲーム、zoom では「一致ゲーム」が行われ、会場と zoom それぞれ盛り上がりを見せました。



※学生作成のゲーム説明資料

次の交流会は11月末に開催予定です。

